

主催：文化庁

社会全体で文化財を継承していくための方策に関する研究協議会

文化財サポーターフォーラム



第2回

～日本中みんなで文化財を守りたい～



<http://www.kuba.co.jp/bunkazai-supporter/>

平成20年10月7日(火)／10月8日(水)

九州国立博物館（福岡県太宰府市石坂4-7-2） ※裏面に地図

入場無料
定員300名
申込順

パネル発表・交流ひろば ●九州国立博物館エントランスホール

10月7日(火)、8日(水) 9:30～17:00

講演会 ●九州国立博物館ミュージアムホール

10月8日(水) 12:30～16:50

開催趣旨

文化庁では、文化財の保存と活用に対する支援活動等に、社会全体の積極的な参加を求めていくためには、全国各地の保存団体、市民団体やNPO法人等の活動を調査し、その情報を提供するとともに、それらの団体と行政及び団体等相互の連携・協力を促すことが重要と考えています。

このため、平成19年度から「文化財サポーター制度(仮称)の構築に関する調査研究」を実施し、それらの団体等の活動状況に関する調査を行っていますが、このたび、平成19年度の調査研究の進捗状況等を踏まえて、市民団体等が活動しやすい環境の整備や人々が積極的にその活動に参加する機運を醸成するために必要な方策や枠組について研究・協議を行うことを目的として、この研究協議会を開催します。

既に、文化財の保存と活用に何らかの形で関わっておられる方々はもちろんのこと、これから文化財について知りたい、関わってみたいとお考えの皆様のご参加を心からお待ちしております。



今回講演予定の重要無形文化財「献上博多織」保持者
小川 規三郎さん



今回パネリストとして出演予定の博多人形師
中村 信高さん



第1回目の
「交流ひろば」
風景

(平成20年3月)



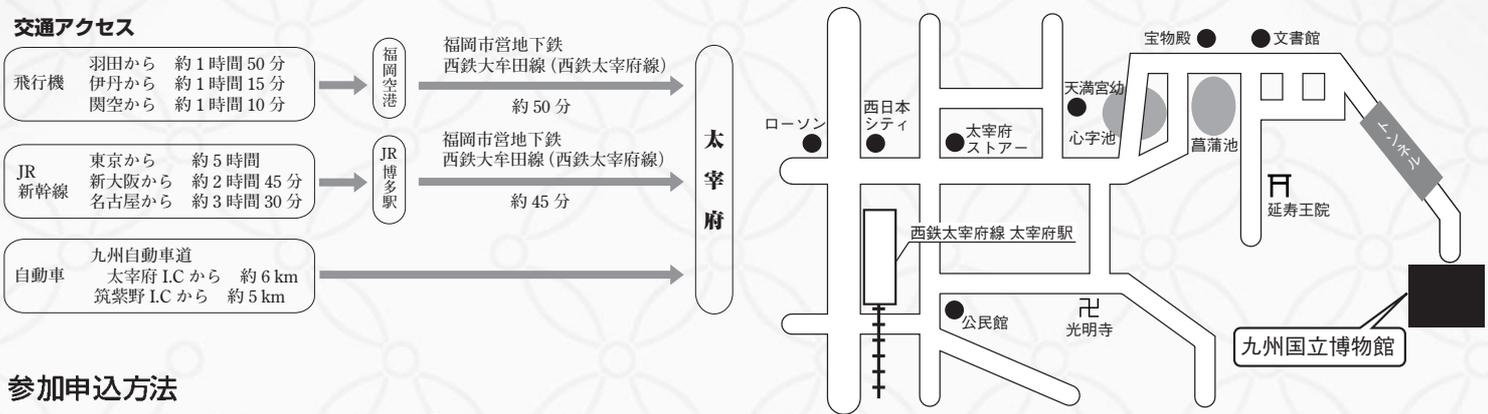
講演会プログラム (予定) < 10月8日(水) 九州国立博物館ミュージアムホール>

- 12:30 講演会受付
- 13:00 開会挨拶 文化庁文化財部伝統文化課 有松 育子
- 13:10 基調講演 九州国立博物館 三輪 嘉六
- 13:40~14:10 活動報告1 「学校を作り職人を育てる」
小川 規三郎/NPO法人博多織技能開発養成学校・
重要無形文化財「献上博多織」保持者
- 14:10~14:40 活動報告2 「世界遺産 石見銀山の歴史と文化を伝える」
和上 豊子/石見銀山ガイドの会
- 14:40~15:10 活動報告3 「地震・自然災害から文化財を救い町の復興へ」
奥村 弘/神戸大学
- 15:10~15:30 休憩
- 15:30~16:40 協議
コーディネーター 森田 稔 (九州国立博物館)
パネリスト 中村 信喬 (博多人形師/日本工芸会会員)
赤司 善彦 (九州国立博物館)
磯村 幸男 (福岡県教育委員会文化財保護課)
- 16:40~16:50 閉会挨拶 文化庁文化財部伝統文化課 有松 育子

※交流ひろばでは、全国各地の文化財にかかわる民間団体およびNPO 法人等およそ80団体が、活動内容についてポスター発表を行う予定です。

※プログラムは一部変更される場合がございますので、ご了承下さい。

九州国立博物館へのアクセス



参加申込方法

ホームページ上の申込フォームよりお申し込みください。

<http://www.kuba.co.jp/bunkazai-supporter/>

ご不明点がございましたら事務局までお問い合わせください。

FAXかはがきでお申し込みの場合は、次の①~⑥をご記入のうえ、シンポジウム事務局までお送りください。

- ①お名前(ふりがな) ②ご所属 ③ご住所(自宅または勤務先どちらかを明記してください) ④電話・FAX番号 ⑤E-mailアドレス(ある場合) ⑥今後の関連イベント案内希望の有無

※参加申込にてご提供いただきました個人情報は、本シンポジウムでの用途以外には使用いたしません。

お問い合わせ先・事務局

株式会社クバプロ内
文化財サポーターフォーラム事務局
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15
UEDAビル6階
TEL: 03-3238-1689 FAX: 03-3238-1837
E-mail: symposium@kuba.jp

FAX 申込書 (03-3238-1837)

お名前 (ふりがな) ()

ご所属 電話 ()

ご住所 (勤務先・自宅) 電話 () FAX ()

〒

E-mail

今後関連イベント案内を 希望する・希望しない (どちらかに○)